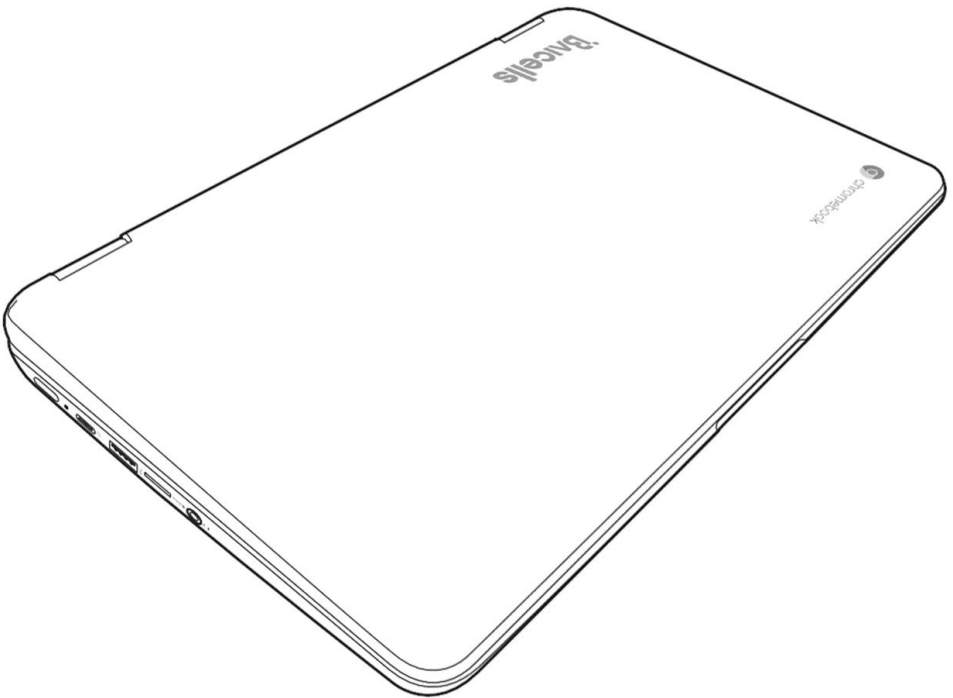


Baicells Chromebook BB01

ユーザーマニュアル

日本語版



2020年12月

目次

CHROMEBOOKの取り扱い注意事項	3
使用をはじめる前に	4
添付品を確認してください.....	4
CHROMEBOOKに慣れましょう	5
ディスプレイパネルの開け方.....	5
フロント側.....	6
本体左側の概要.....	8
本体右側の概要.....	10
本体裏側.....	12
本体底側.....	12
はじめよう	14
電源	14
電源アダプタの接続.....	14
バッテリーの再充電.....	15
CHROMEBOOKをはじめる	16
電源を入れる.....	16
電源を落とす.....	16
ショートカットキーを使用する.....	17
タッチパッドを使用する.....	19
マルチタッチスクリーンを使用する.....	21
Chromebookのポジション.....	23
トラブルシューティング	24
問題の特定.....	24
規制に関する通知	26
仕様	30

Chromebookの取り扱い注意事項

- Chromebookのプロセッサの過熱を防ぐため、PC側面の通気口の周りを塞がないようにしてください。
- ディスプレイパネルを押ししたり不用意に触れたりしないでください。
- 傾いた場所や不安定な場所に長時間置かないでください。
- Chromebookを過酷な条件下で使用しないでください。
- Chromebookの上に物を置いたり落としたりせず、加重をかけないでください。
- 磁場にさらさないでください。
- 直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。
- 極端な温度下で使用または保管しないでください。
- エアコンや加熱口から離れたところに置き、温度、湿度の極端な変化にさらさないでください。
- 雨や高湿度にさらさないでください。
- 火や他の熱源のそばにおかないでください。
- バッテリーを改ざんしないこと。小さな子供の手の届かない場所に保管してください。
- 埃や腐食性化学物質にさらさないでください。
- ディスプレイを強く閉じたり、ディスプレイ側を持って持ち上げたりしないでください。
- 水やその他の掃除用液体をディスプレイにかけないでください。
- Chromebookをもって旅行する際は手荷物扱いにし、荷物として預けないでください。

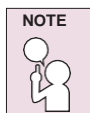
使用をはじめる前に

添付品を確認してください

Chromebookを受け取ったら、慎重に箱を開けて製品一式が入っているか確認しましょう。下記の添付品はすべて入っていますか。

- Chromebook本体
- 電源ケーブル付きACアダプタ
- ユーザーマニュアル及び保証書

Chromebook一式がすべてそろっていることを確認したら、次のページを読み、Chromebookについて学びましょう。



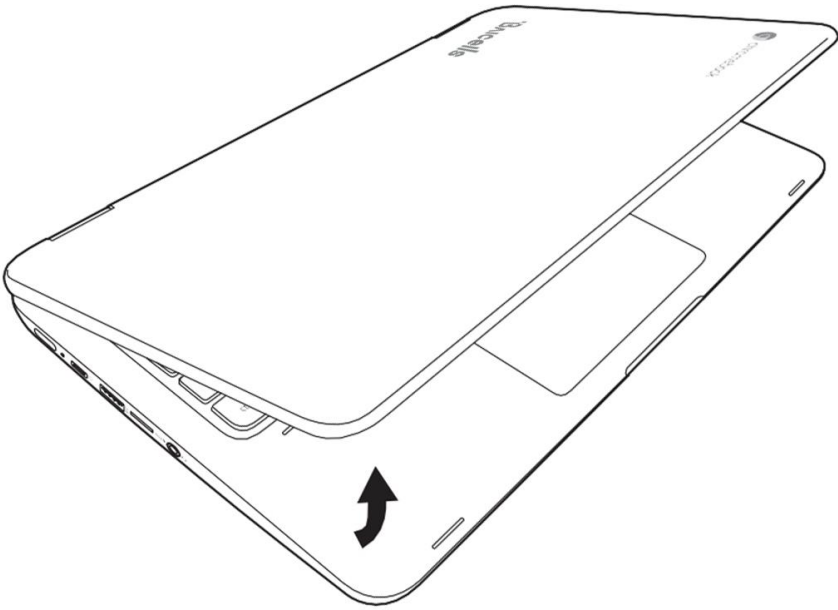
購入したモデルによっては実際のChromebookは本マニュアル内の写真と違っている場合があります。

Chromebookに慣れましょう

ディスプレイパネルの開け方

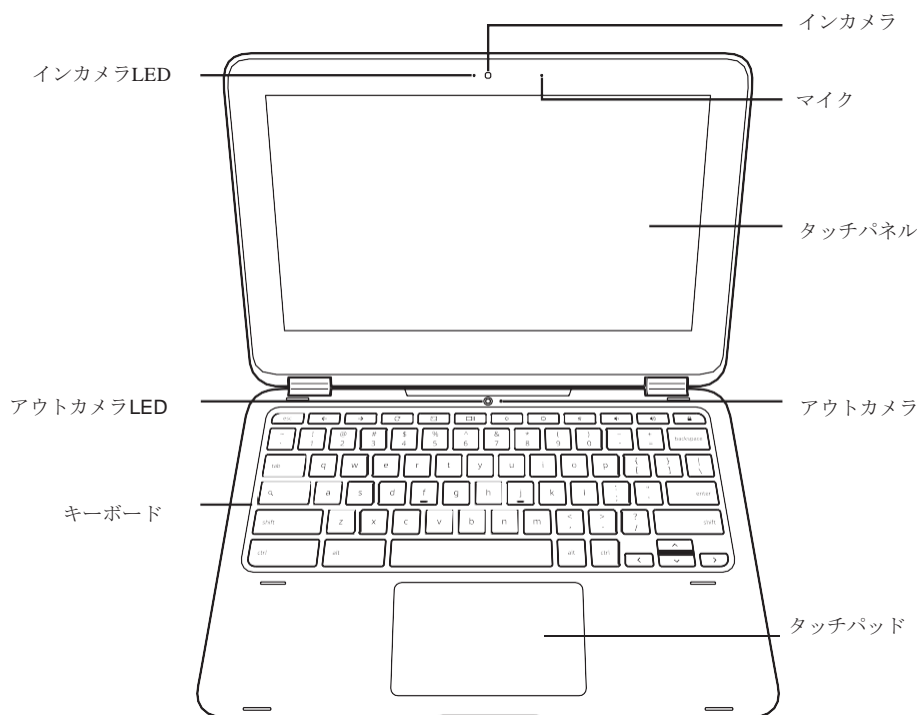
カバー部分を持ち上げ、ディスプレイパネルを開けましょう。

閉める時は、ゆっくりカバーを閉めてください。



フロント側

以下はChromebookの前面の概要です。



※キーボードの配列は実機と異なります。

カメラ

内蔵HDカメラでスナップショットやビデオチャット作成、ビデオ会議ができます。

マイク

内蔵マイクは音声の送受信や、入力可能なプログラムのオーディオデータの入出力ができます。

タッチパネル

ディスプレイパネルは文字、画像を表示するバックライト付きカラータッチパネルとなります。

カメラLED

カメラ使用時、未使用時にカメラLEDでカメラの状態をユーザに通知します。

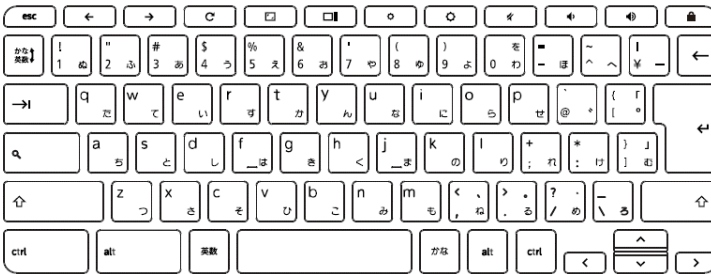
タッチパッド

タッチパッドでは、パッド上でのタッチ操作によりマウスのようにカーソル動作を実施することができます。

キーボード

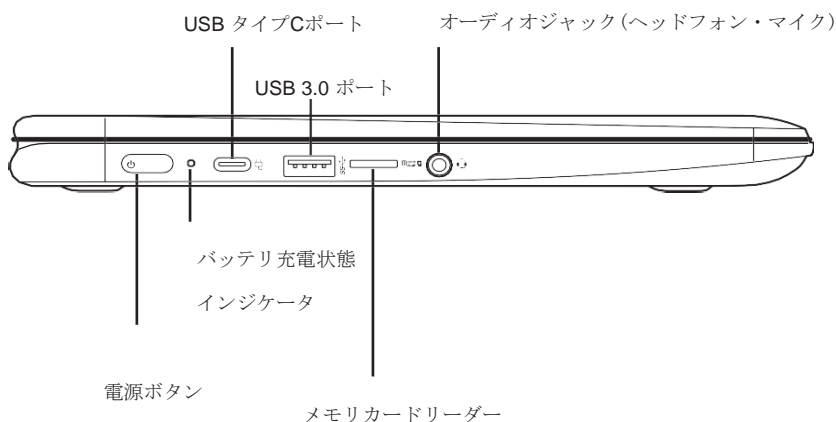
Chromebookの標準キーボードは特殊なショートカットキーを備えており、主要な動きを素早く実施できるようになっています。また、キーボード上への防水機能も備えています。

*BB01ではJISキーボードを採用しています(下図参照)



本体左側の概要

下図はChromebookの左側の概要です。



USBタイプCポート

USBタイプCポートでユニバーサルシリアルバス機器に接続できます。このコンパクトなタイプCポートは入出力兼用となっています。

USB3.0ポート

このUSB3.0ポートでユニバーサルシリアルバス機器に接続できます。バージョン3.0のUSB対応ポートであり、4.8 Gb/sまでのデータ送受信が可能、またUSB2.0との下位互換性もあります。

オーディオジャック (ヘッドフォン/マイク)

オーディオジャックはヘッドフォン、外部スピーカーやアンプ、モノラルマイクと接続ができます。

メモ리카ードリーダー

メモ리카ードリーダーは、Chromebookとデジタルカメラ、MP 3、スマートフォン、タブレット等のフラッシュデバイス間で写真、音楽、データを素早く転送することができます。

バッテリー充電状態インジケータ

バッテリー充電状態インジケータは下記のシステムバッテリー状態を表示します。

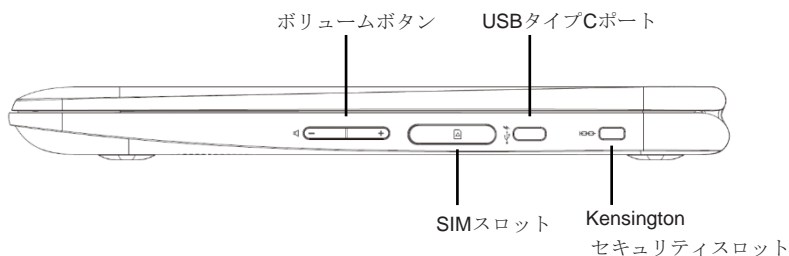
- オレンジ色: バッテリー充電中
- 青色: バッテリー充電完了

電源ボタン

このボタンでChromebookの電源をオン・オフできます。(詳細は「電源を入れる」の章をご覧ください)

本体右側の概要

下図はChromebookの右側の概要です。



ボリューム調整ボタン

“-”または“+”ボタンを押してボリュームを変更できます。

USBタイプCポート

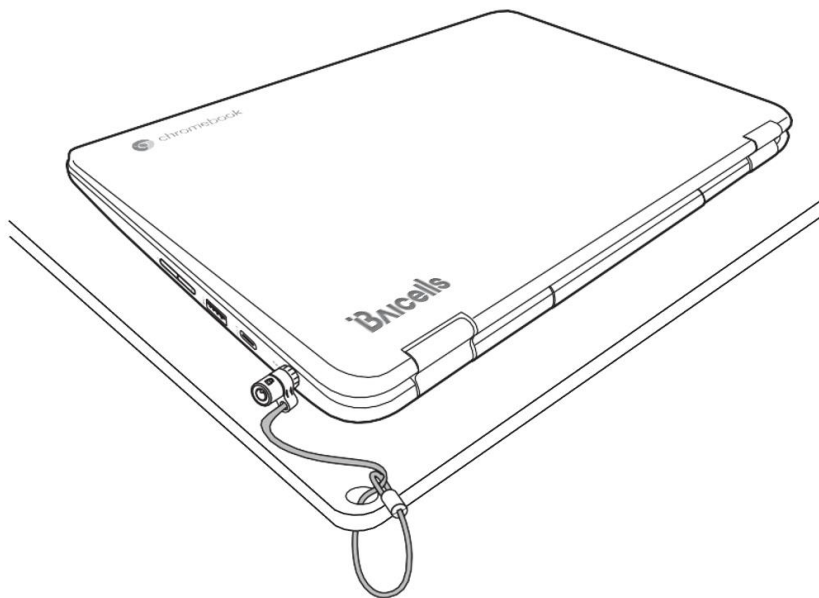
USBタイプCポートでユニバーサルシリアルバス機器に接続ができます。このコンパクトなタイプCポートは入出力兼用となっています。

USB 3.0 ポート

USB3.0ポートはユニバーサルシリアルバス機器に接続できます。バージョン3.0のUSB対応で4.8 Gb/sまでのデータ送受信が可能で、USB2.0との下位互換性もあります。

ケンジントンロックスロット

ケンジントンロックスロットで、別途準備いただいたセキュリティケーブルを使用し Chromebook を固定することができます。



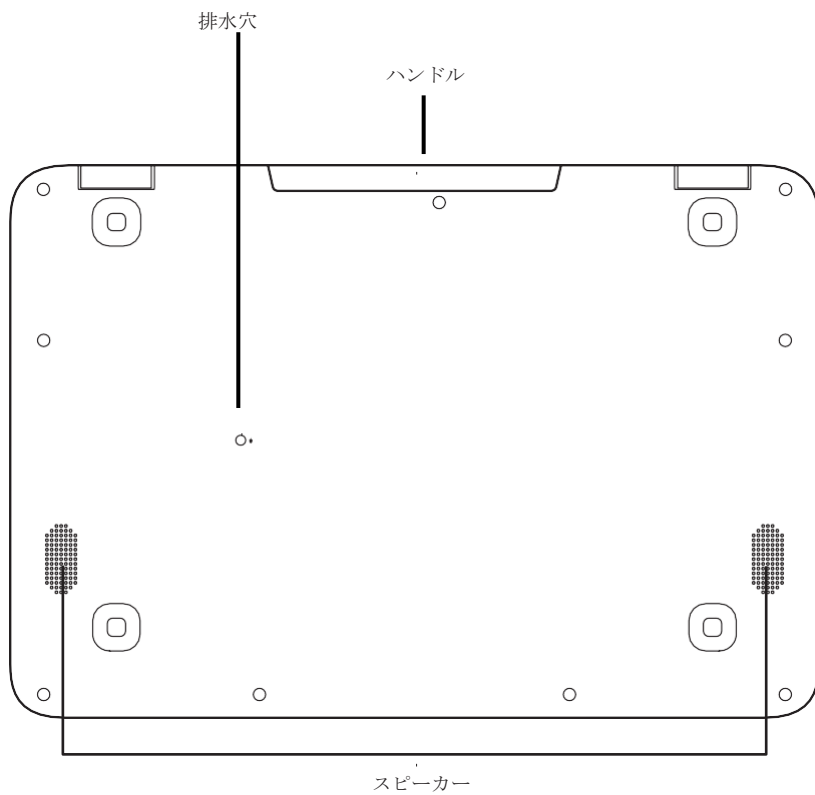
本体裏側

下図はChromebookの後ろ裏側の概要です。



本体底側

下図はChromebookの底側の概要です。



排水穴

排水穴は、キーボードに入ってしまった水蒸気やこぼした液体など、キーボード内部に溜まった水分を出すための穴となります。



キーボード内に水分が滞留しないように排水穴は塞がないでください。

ハンドル

本体付属の格納式ハンドルでChromebookを便利に持ち運びできます。

スピーカー

スピーカーでビデオや音楽を再生出力できます。

はじめよう

電源

Chromebookの給電には次の2つの方法があります。

- リチウムポリマー電池またはACアダプタ接続

電源アダプタの接続

ACアダプタでChromebookでの操作時とバッテリー充電のための電源を供給します。

ACアダプタの接続について

1. ChromebookのUSB対応CポートにDC出力側ケーブルを差し込む。
2. ACアダプタをコンセントに差し込む。

ACアダプタ電源からバッテリー電源への切り替え

1. 少なくとも1つのバッテリーセルが充電されていること。
2. ACアダプタを取り外すと、Chromebookは自動的にバッテリー電源での動作に切り替わります。

NOTE



リチウムポリマー電池は購入時には充電されていないため、最初の使用時にはChromebookをACアダプタで接続して充電してください。

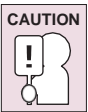
バッテリーの再充電

リチウムポリマー電池はACアダプタを使用し充電されます。再充電の際は、バッテリーがインストールされChromebookがACに接続されていることを確認してください。

リチウムポリマー電池には”メモリ効果”は無いため、再充電の前に放電する必要はありません。バッテリー充電中にChromebookを使用すると充電には大幅に時間がかかります。充電時間を短時間にする場合は、ACアダプタにて充電中、PCを停止状態または電源オフにしてください。

低バッテリー状態

バッテリーの充電残量が少ない場合、通知メッセージが表示されます。メッセージに返信しない場合、PCが停止状態になるまで放電し続けます。Chromebookが停止状態になった場合には、作業中のデータが保存されないことがあります。



Chromebookをダメージから守るため、充電には必ず付属のACアダプタをご使用ください。

電池切れでChromebookが停止状態になった場合、アダプタからの充電がない限りChromebookの使用はできません。アダプタを接続し、電源ボタンを押下することで使用を再開することができます。Chromebook停止モードでは入力中だったデータはしばらくの間は保管されますが、電源がすぐに供給されない場合、電源インジケータが点滅し電源オフとなります。この場合には、入力中データは保存されず、データは失われます。アダプタを接続して電源を供給すると、充電中もChromebookを使用することは可能です。


Chromebookをはじめめる

電源を入れる

電源ボタンを押し、電源オフの状態からChromebookの電源をオンにします。最初にChromebookの使用を開始する場合は必ずACアダプタを接続し、リチウムポリマー電池をフル充電してください。バッテリーの充電が完了するとインジケータは青色に変わります。その後Chromebook本体左側にある電源ボタンを押ししてください。

次回からは、Chromebookのカバーを開けるだけで電源はオンになります。ディスプレイパネルが開いた状態でChromebookの電源がオンにならない場合は、電源ボタンを押ししてください。

電源を落とす

長時間使用しない場合は電源ボタンを押しして画面をロックするかChromebookのカバーを閉じてください。Chromebookの電源を落とす場合は、本体横の電源ボタンを長押しするか、画面右下のステータストレイをクリックし、表示されるを押して完全に電源を落としてください。

Chromebookの電源をオンすると、メイン サインイン画面が表示され、登録したすべてのGoogleアカウントが表示されます。使用するGoogleアカウントをクリックしてパスワードを入力してください。パスワードを入力すると背景画像を表示します。問題が発見された場合はリカバリー画面を表示します。

ショートカットキーを使用する

Chromebookのキーボードの上列には様々な機能を持つショートカットキーが備わっています。



ブラウザ履歴の前頁に戻る。



ブラウザ履歴の次頁に移る。



現在のページを再読み込みする。



タブとランチャーを隠す全画面表示モードに入る。



全ウィンドウを表示するオーバービューモードに入る。



画面の明るさを下げる。



画面の明るさを上げる。



ミュートにする。




音量を下げる。



音量を上げる。



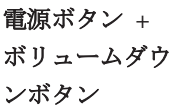
アプリとウェブを同時に検索する。**Chromebook**ではこのキーは通常Caps Lockキーがあるキーボードの左側にあります。Caps Lockキーを有効にするにはAlt +  キーを押してください。



スクリーンショットを撮る。



スクリーンショットの一部分を撮る。



タブレットモードでスクリーンショットを撮る。



Caps Lockキーのオン、オフ切り替えをする。



+L スクリーンをロックする。

Ctrl + Shift + q

(2度押下)

使用中のGoogleアカウントからログアウトする。

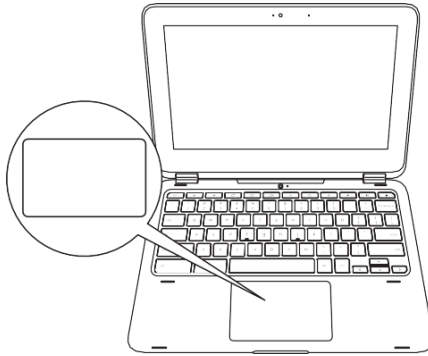
Ctrl + Shift + ?

全てのショートカットキーを表示する。

タッチパッドを使用する

Chromebookには内蔵タッチパッドが実装されています。ディスプレイパネル上でアイテムを選択するためにポインタを動かす制御のために使用されます。

タッチパッドはカーソルコントロールエリアとクリックエリアからなり、カーソルコントロールはマウスと同じようにディスプレイ上のカーソルを動かす操作をします。指先で軽く押すだけで動作します。クリックエリアは、マウスボタンとして機能するタッチパッドの下半分にあります。Tap-to-click(タップしてクリック)が有効になっていれば、タッチパッドをタップするだけで、クリック操作が可能となります。右クリックするには、2本の指でタッチパッドをクリックします。クリックエリアの実際の機能については、使用するアプリによって変わります。



クリック

クリックとはタッチパッドを押して離す操作を意味します。左クリックをするには、選択するアイテムの上までカーソルを移動し、クリックエリアを一度押下し、すぐ離してください。右クリックするには、選択するアイテムの上までカーソルを移動し、タッチパッド上で指2本でタップしてください。タッチパッドで一度軽くタップすることでクリック操作をすることもできます。

ダブルクリック

ダブルクリックは素早く2回続けてクリックエリアを押下、離す操作を意味します。ダブルクリックするには、選択するアイテムの上までカーソルを動かし、クリックエリアを2回素早く押下し、指を離します。タッチパッドを素早く2回タップすることでダブルクリックすることもできます。

ドラッグ

ドラッグとはカーソルを動かしている間、クリックエリアを押下しつつ移動をする操作を意味します。ドラッグするには、動かしたいアイテム上にカーソルを置き、クリックエリアを押しながらアイテムを新しい場所へ移動し離します。ドラッグはタッチパッド上のみでも可能です。最初に移動したいアイテムの上でタッチパッド上で指で一度タップし、2つ目の指でそのアイテムをタッチパッド上で新しい場所へ移動し、指を離します。

スクロール

スクロールはドキュメントやウェブページ上でカーソルを使用せずに画面上を上下に移動する操作を意味します。スクロールするには、タッチパッド上で指2本を置き、上下、または左右に指を移動します。特にオンラインページ上で便利な操作です。

マルチタッチスクリーンを使用する

BB01はマルチタッチスクリーン対応版です。マルチタッチで、タッチパッドやマウスを使用せず様々なアクションができます。

以下の表でBB01のみで採用されているタッチ動作を記載します。

NOTE


Chromebookの画面は以下のイラストと違っている場合があります。

タッチ動作	内容
	クリック : クリックしたい場所で画面をタッチしてください
	右クリック : 指で二度タッチするか右クリックしたい箇所で指をタッチしそのまま保持してください
	スクロール、スワイプ、ドラッグ : 素早くスクロール、または、ブラウザ履歴で前後のページに戻りたい場合、ウェブページ上で1本の指を一方からスワイプしてください

タッチ動作	内容
	シェルフを表示/非表示する：画面下からスワイプする
	縮小 ：縮小したいエリアを指2本でタッチし、指を同時に近づけてください  NOTE この動作は一部のウェブページのみで動きます
	拡大 ：拡大したいエリアを指2本でタッチし、指を同時に広げてください  NOTE この動作は一部のウェブページのみで動きます

マルチタッチスクリーン使用の際のヒント

- マルチタッチスクリーンはAITパネルのため、金属でできたものを画面に置いたり画面を押下したりしないでください。タッチパネルのダメージまたは故障の原因となります。
- 爪や手袋をした指、生物を使用してのスクリーンへの入力はおやめください。

マルチタッチスクリーンのクリーニングについて

- スクリーンをクリーニングする前に電源を落としてください。
- 乾いた柔らかい糸くずが出ない布や脱脂綿で指紋やほこりをふき取ってください。クリーニング溶剤の使用はおやめください。
- 画面の上から下へ優しくふき取ってください。画面に強い圧力をかけないでください。

Chromebookのポジション

Chromebookの表面は下図のような位置でご使用ください：

- 縦:



- 水平:



トラブルシューティング

Chromebookは頑丈で故障の少ない製品ですが、その場で解決できる簡単なセットアップまたは操作の問題、またはデバイスを交換することで解決できる周辺デバイスの問題が発生する場合があります。この章では、これらの簡単な問題の解決方法や、サービスが必要とされる不具合を識別するための情報を記載します。この章の情報で、これらの簡単な問題について分類・解決し、サービスを必要とする障害を特定するのに役立ててください。

問題の特定

もし問題に遭遇した場合、複雑なトラブルシューティングを実施する前に、以下の手順を行ってください。

1. Chromebookの電源を落としてください。
2. ChromebookにACアダプタが接続され、AC電源がアクティブであることを確認してください。
3. メモリカード等が適切なスロットにきちんと挿入されていることを確認してください。または、スロットからカード等を抜去し、不具合の原因となる可能性を除去してください。
4. 外部コネクタに他のデバイス類が適切に接続されていることを確認してください。または、該当のそれらのデバイスを切断し、不具合の原因となる可能性を除去してください。
5. 少なくとも10秒以上、Chromebookの電源を切った状態にし、その後Chromebookの電源を入れてください。
6. 問題が解決しない場合、正規販売店にご連絡ください。

正規販売店へお電話の前に次の情報を準備しておくと、正規販売店から解決方法を早く回答することができます。

- 製品名
- 製品設定番号
- シリアルナンバー
- 購入日
- 問題が発生した時の条件
- エラーメッセージ内容
- ハードウェア設定

- (あれば)接続している機器のモデル等

Chromebook底面の設定ラベルに記載の設定とシリアルナンバーをご覧ください。

規制に関する通知

製造メーカー

Baicells Japan 株式会社

東京都渋谷区代々木1-21-12

e-mail: sales_japan@baicells.com

Made in China

連邦通信委員会適合宣言

Federal Communication Commission Interference Statement



本デバイスはFCCルールのpart15に準拠しています。操作は下記2つの条件下となります。

- (1) 本デバイスは悪意のある干渉を起こさず、かつ
- (2) 本デバイスは望ましくない動作を起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れます

本機器は、テスト済であり、ClassB端末の制限に準拠し、FCCのpart15を取得済です。一般的なインストールでの有害な干渉に対して有用な保護を提供するようデザインされた制限となります。本機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、放射する為、インストールに沿って使用しない場合は無線通信の干渉の原因となりえますが、特定のインストールで干渉が起こるわけではありません。本機器の電源オン、オフにより、ラジオやテレビ放送受信に干渉を起こした場合は、以下の方法のいずれかで干渉の原因を特定し修正していただくことをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向き又は場所を変える
- 機器とレシーバーの間の距離を離す
- レシーバーが接続されている回路とは別のコンセントに接続しなおす
- ラジオ/ TVの購入先、または技術者に相談する

FCCについての注意

コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、この機器を操作する為のユーザーの権限が無効になる場合があります。

本送信機を、他のアンテナや送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。本機器は、制限のない環境での設置のFCCの無線曝露制限に準拠しています。本機器使用の際は、ラジエータを体から少なくとも20センチ離して操作してください。

製造メーカーによって明示的に承認されていない(アンテナ含む)本機器への変更は本機器を操作するためのユーザーの権限を無効にする可能性があります。

周辺機器との接続

本機器と接続する周辺機器は、FCCルールと規則に準拠する金属性RFI/EMIコネクタフードが付いたシールドされたケーブルでできたもので接続してください。

製造メーカーは、指定又は推奨されたケーブルやコネクタ以外を使用または本機器に対して無許可の修正を行って発生した干渉が原因のラジオ、TVの干渉については責務を負いません。

欧州CEマーク



このマークは欧州適合に準拠した製品であることを示します

本デバイスはテスト済であり、電磁両立性(2014/30/EC)に関連する加盟国の法律の近似に関する理事会指令及び特定の電圧制限内での使用向けに設計された電気機器に関する加盟国の法律の調和に関する理事会指令(2014/35/EU)で打ち出された要求に準拠しています。本デバイスは無線機器及び通信端末機器(2014/53/EU)指令にも準拠しています。

製造メーカーの準拠通達についてはBaicells Japan 株式会社にご連絡ください。

WEEE及びリサイクル声明

電気電子機器廃棄物指令(WEEE)



このシンボルマークは、該当の機器が電気電子機器廃棄物指令(WEEE)のEU指令に基づき、地方自治体での廃棄物として分別しなければならないことを意味します。該当機器には特定化学物質が含まれているため、普通ごみと一緒に廃棄した場合、環境や人体の健康へのリスクがあります。販売店や自治体リサイクル施設での廃棄をお願いします。

WEEE指令のもと、EU各国メンバーは、処理、回収、環境に配慮した廃棄のためWEEEの高いレベルへの達成の責務があります。

リチウムポリマー電池警告

本Chromebookは時刻、カレンダー回路への電力供給のため、リチウムポリマー電池を使用しています。

注意事項：バッテリーが不正な位置に設置された場合、爆発の恐れがあります。有資格のサービス技術者が差し替え、取り外しを行ってください。製造メーカーが推奨する同じバッテリーまたは同タイプのバッテリーと取り換えてください。また、使用済バッテリーは製造メーカーのインストラクションにそって廃棄してください。

持ち運びについて



感電、火事、機器へのダメージを避けるため、電化製品用に販売されている電圧変換キットを使用して電源供給をしないでください。

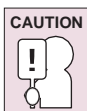
注意事項：教師、保護者、管理者への安全のためのガイド

本Chromebookは主に6歳以上の子供達のための発達教育ツールを目的としたものです。必ず大人の監視の下でご使用ください。Chromebook本体、電源、バッテリーパック、電源コードの安全で適切な使用方法について、ご使用前に必ず説明をしてください。



窒息の危険： 小さな部品を使用していますので、3歳以下のお子様には適しません。

- 子供による取扱を目的としていない電源を備えたITE(情報技術装置)：すべての電気製品については、感電を防ぐため、取り扱い中は注意深く監視してください。電源供給(アダプタ)は子供に取り扱いさせないでください。
- 本BB01は長時間子供の肌(膝)の上に置いて使用しないでください。2,3分以上使用する際は、机の上等で使用してください。
- 本BB01 (電源、バッテリーパック含)を雨または水のかかる場所に放置しないでください。クリーニングが必要な際は、水に浸したりせず、湿らせた布できれいに拭いてください。
- 本BB01 (電源、バッテリーパック含)を落としたり、ぶつけたり(踏む)、乱暴な取り扱いはしないでください。
- 子供が使用する際、特に持ち運びの際は、電源(アダプタ)とBB01間の接続ケーブルに注意してください。
- 大人が定期的にBB01 (電源、バッテリーパック含)の故障有無の確認をし、必要な場合は取り換えをお願いします。同様に、子供がダメージや故障部品を発見した場合は、教師/保護者/管理者に早急に連絡し、故障部品の取り換えを実施してあげてください。



電気製品： 3歳以下のお子様の使用には適しません。すべての電化製品については、使用中は感電のリスクをなくすために大人が監視してください。

仕様

LCD	11.6インチ 16:9 タッチパネル, IPS, 1366 x 768, eDP 220nits
プラットフォーム	Intel Gemini Lake N4120
ビデオ	UMA
オーディオ	内部スピーカー x 2 デジタルマイク x 1 オーディオコンボジャック x 1 (ヘッドフォン & マイク)
メモリ	4G LPDDR4 1600
ストレージ	eMMC 32GB
I/O ポート	USB 3.0 タイプAポート x 1 USBタイプCポート x 2 2-in-1 メモリカードリーダー (SD/MMC) x 1 オーディオコンボジャック(ヘッドフォン & マイク) x 1
カメラ	HDカメラ(インカメラ), フルHDカメラ(アウトカメラ)
無線	Intel® Dual Band WL/BT 802.11ABGN/AC, LTE
バッテリー	3セル、3320mAh/セル, 38WH, バッテリー駆動時間 12 時間 (使用環境によります)
電源	15V DC, 2.A 30W アダプター
OS	Chrome OS
拡大レンズ	N/A
TPM	N/A
サイズ	308 × 210 × 19.7 mm (ハンドル含む)
重さ	1.33 kg (LCD 及びバッテリー含む)



HDLI9014010 3A